

報告事項 ク

企画展「開館40周年 大きのこ展」の開催について

企画展「開館40周年 大きのこ展」の開催について、別紙のとおり報告します。

平成24年6月5日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

企画展「開館 40 周年 大きのこ展」の開催について

1	展覧会名	企画展「開館 40 周年 大きのこ展」
2	会 期	平成 24 年 7 月 14 日(土)～9 月 2 日(日) 51 日間(無休) 午前 9 時～午後 5 時(土、日、祝日は午後 7 時まで)
3	会 場	鳥取県立博物館 第 1・第 2 特別展示室
4	主 催	鳥取県立博物館
5	特別協力	財団法人日本きのこセンター菌蕈研究所、鳥取大学農学部附属菌類きのこ 遺伝資源研究センター
6	協 賛	日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、三和商事株式会社、株 式会社吉備総合電設、株式会社グラン・クリュ食工房
7	入 場 料	一般 700 円(団体・前売 500 円) / 小・中学生、高校生、学生は「無料」 入場料免除：学校教育活動での引率者、障がいのある方・要介護者等及びその介護者、70 歳以上の方
8	概 要	鳥取県には、日本で唯一のきのこ専門研究機関「財団法人日本きのこセン ター菌蕈研究所」があり、鳥取大学もきのこの世界的な研究拠点をつくっ ている。また、自然に恵まれた鳥取県には、野生のきのこもたくさんあり、 原木栽培等によるきのこ栽培も盛んに行われている。鳥取県は実は「きの こ王国」でありながら、このことは県民にあまり知られていない。この企 画展では、「きのこ」とはどんな生きものなのか、その多様性や生態系で の働きを、全国から集めてくる貴重な資料でわかりやすく紹介する。

1 主な展示資料：

きのこ曼荼羅(伊沢正名氏撮影・制作) あそべる拡大きのこの森(精密きのこスポンジ造形)、
キノコアクリル封入標本(当館蔵) キノコ精密複製模型(当館、国立科学博物館、茨城県自
然博物館、千葉中央博物館蔵) 光るキノコ：ヤコウタケ培養品(菌蕈研究所提供) きのこ
に関する博物画・植物画(千葉県立中央博物館蔵) 南方熊楠菌類図譜(国立科学博物館蔵)、
きのこ切手、きのこグッズなど

2 関連事業

- (1) ワークショップ「きのこアクセサリーをつくろう！」(講師：カエル工房)
7 月 21 日(土) 10:00～12:00 13:00～15:00 16:00～18:00 会議室(材料代 500
円) 定員：各回 20 名(要申込)
- (2) 特別講演会「命を還すキノコのはたらき」講師：伊沢正名氏(元自然写真家)
7 月 28 日(土) 13:30～15:30 講堂(無料) 定員：250 名(申込不要、先着順)
- (3) 鳥取大学グローバル COE プログラム「持続性社会構築に向けた菌類きのこ資源活用」
公開シンポジウム「きのこを知り、きのこを利用する」
8 月 19 日(日) 13:00～16:00 講堂(無料) 定員：250 名(申込不要、先着順)
- (4) ワークショップ「音を出そう、ケージ体験」講師：藤島啓子氏・吹田哲二郎氏
8 月 25 日(土) 14:00～16:00 講堂(無料) 対象：小学生～一般 定員：20 名(要申込)
- (5) 記念コンサート「きのこを愛した 20 世紀の作曲家 ジョン・ケージコンサート」
8 月 26 日(日) 14:00～16:00 講堂(無料) 定員：250 名(申込不要、先着順)
- (6) 自然講座「鳥取大学菌類きのこ観察講座～野外観察と顕微鏡実習～」
9 月 1 日(土) 10:00～16:00 博物館周辺(久松公園)・会議室(無料)
対象：小学生～一般、定員：顕微鏡実習込み 20 名 / 野外観察のみ 30 名(要申込)